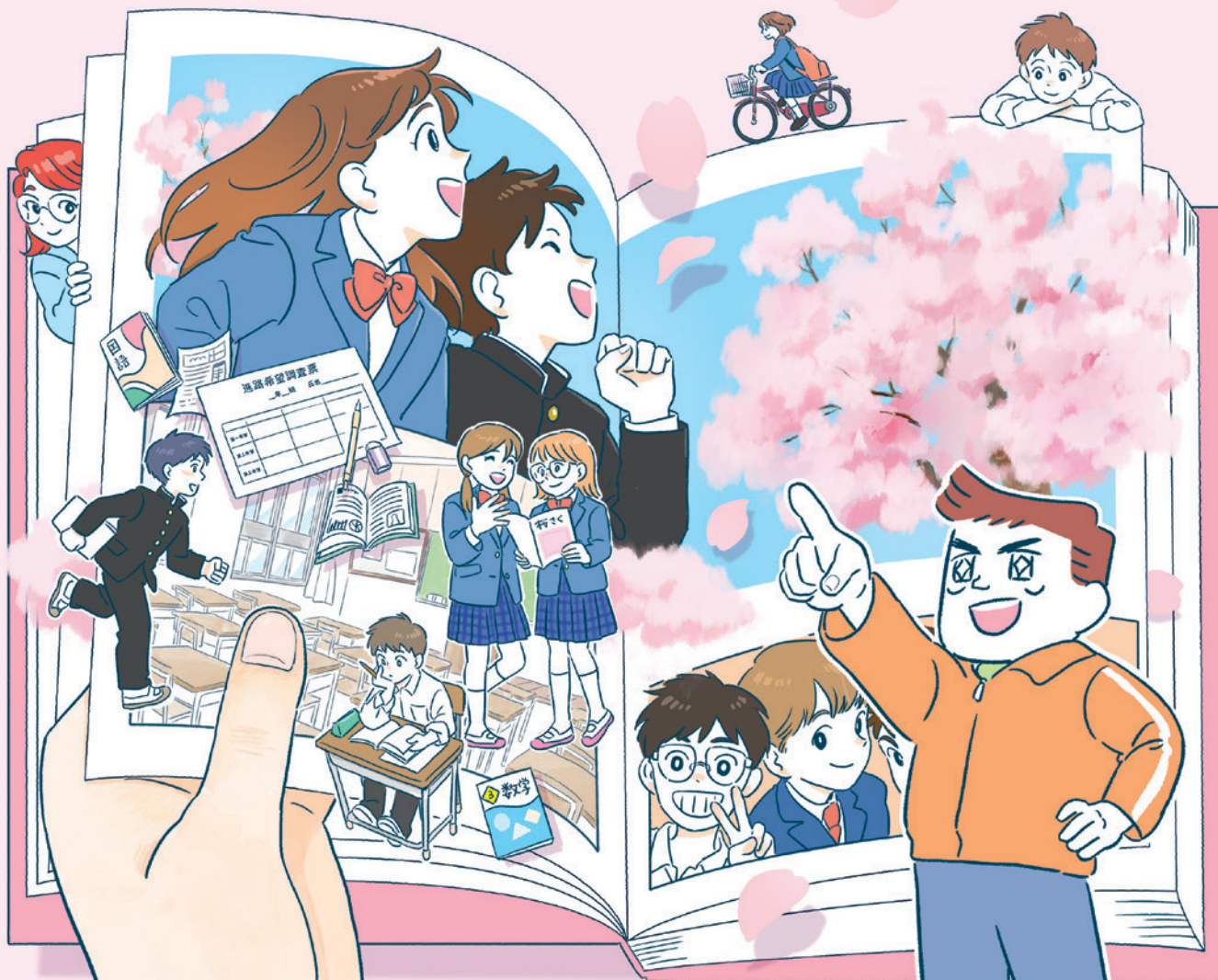


宮崎県

進学・就職に関する支援制度を紹介します。

桜さく 成長応援ガイド



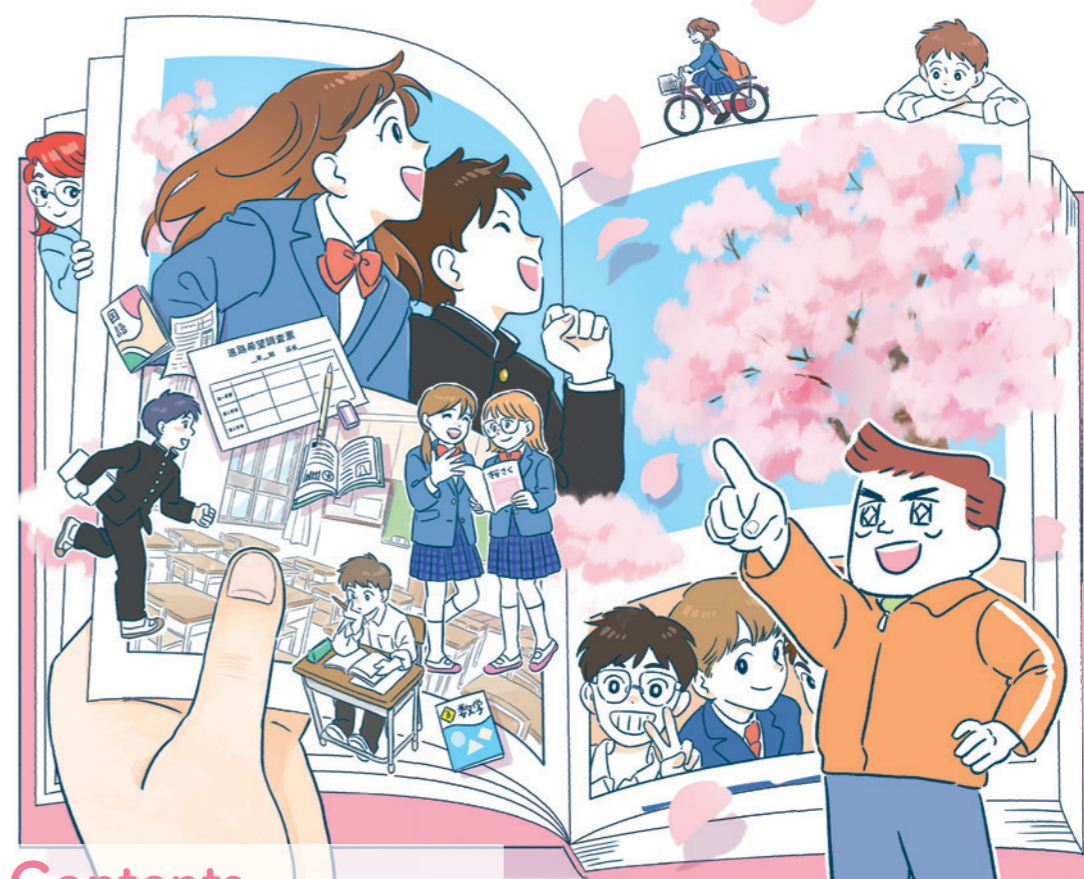
日本の
ひなた
宮崎県

電子ブックは
こちらから→



桜さく

成長応援ガイド



Contents

進学のための支援（高校生編）	6
進学のための支援（中学生編）	15
先輩達の事例	22
就職のための支援制度	26
その他の様々な支援制度	30
宮崎県内の高校・大学等一覧	38



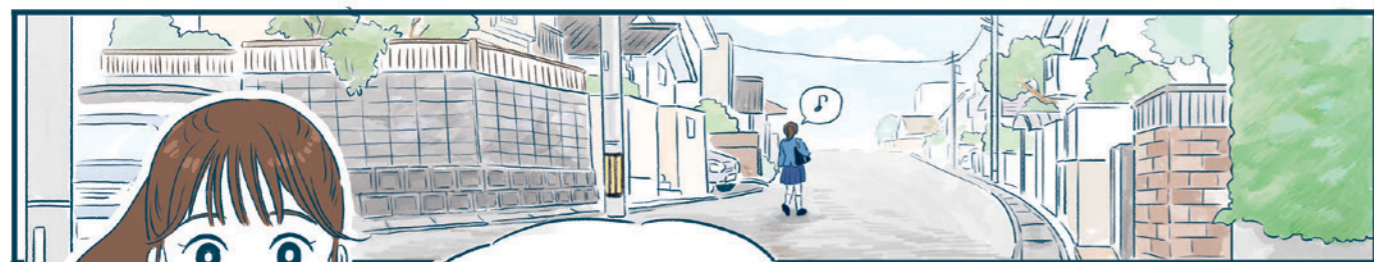
ひなた高校 進路指導担当
今田ススム

迷える生徒に全力でぶつかる熱血先生。一緒にいると体感温度が2℃ぐらい上がる。



ひなた高校 新米教師
明石未来

今田ススム先生の教え子。夢だった先生になり、母校に赴任した。一見クールだが、情に厚く、生徒の力になりたいと思っている。



今日の進路相談で志望校しぼれて良かった…

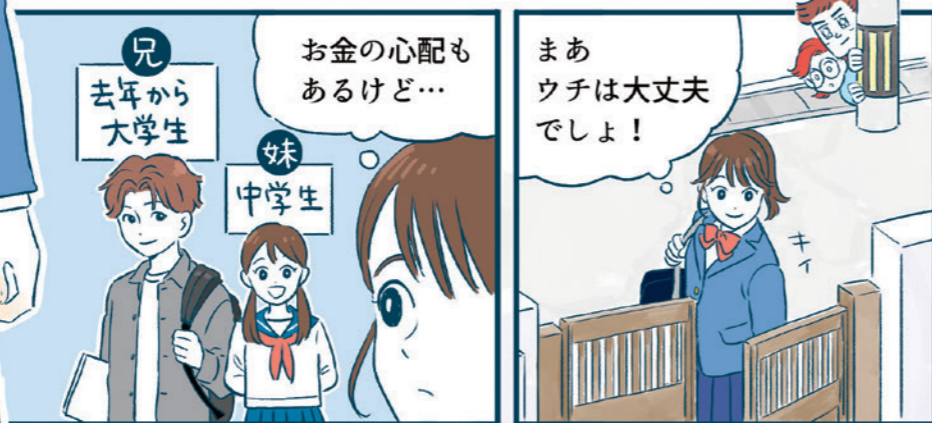
よし！じゃあ受験頑張ろう！



兄
去年から大学生

お金の心配もあるけど…

まあウチは大丈夫でしょ！



ただいま～

あれ、お兄ちゃん

妹よ…

最近我が家の家計具合が良くないことを知っているか？



大学進学したいだろ？

奨学金なしで進学させてもらった俺が言うのもなんだけど…

奨学金の返済は大変かもしれないけど…

俺はバイト増やして自分の学費稼ごうと思うんだ

ススム先生！
明石先生！

返済不要の給付型がある！

それに大学進学後も奨学金申請はできるの！



奨学金、借りてくれませんか



大丈夫だ！



いろいろ調べてみましょう！

支援制度一覧

12歳

中学校

15歳

高等学校等

18歳

大学等・就職

支援制度	12歳 (中学校)	15歳 (高等学校等)	18歳 (大学等・就職)
進学・就職における様々な支援制度			高等教育の修学支援新制度 P8
		日本学生支援機構貸与奨学金 (高等専門学校/大学、短期大学、専修学校 (専門課程)、大学院) ※高専と大学等はそれぞれ申請が必要になります。	P10-15
			公益財団法人 宮崎県奨学会奨学資金 P10
		宮崎県育英資金 (高等学校 / 大学、短期大学、専修学校) ※高校と大学等はそれぞれ申請が必要になります。	P11-17
	生活福祉資金		教育支援費・就学支度費 P12-18
	母子父子寡婦福祉資金		修学資金・就学支度資金 P11-18
			宮崎県看護師等修学資金 P13
			保育士修学資金 P13
			県立農業大学校授業料免除制度 P13
			介護福祉士修学資金等貸付制度 P14
			介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金 P14
			介護福祉士養成施設学生支援事業 P14
			交通遺児育英会奨学金 P14-20
			高等学校等就学支援金 (授業料に対する支援) P16
			高等学校等専攻科修学支援金 P16
			高等学校等奨学給付金 (授業料以外の教育費に対する支援) P16
			私立高等学校専攻科奨学給付金 (私立高等学校専攻科へ在学する生徒に対する支援) P17
	生活保護		生業扶助 (高等学校等就学費) P19
	教育扶助		進学準備給付金 P12
	交通遺児に対する支援事業	P20	交通遺児育英会奨学金 P20
		福祉系高校修学資金貸付制度 P20	
小・中学生向けの就学援助	P21	特別支援教育就学奨励費 P21	
就職のための支援			生活保護 P26
			生業扶助 (就職支度費) P26
			母子父子寡婦福祉資金 P26
			就職支度資金 (就職にかかる経費) P26
			介護福祉士修学資金等貸付制度 P26-27
			介護福祉士実務者研修受講資金・離職した介護人材の再就職準備金・障害福祉分野就職支援金・介護分野就職支援金 P26-27
			保育士就職準備金貸付 P27
			新規就農者育成総合対策 (就農準備資金) P28
			次世代人材投資 (準備型) 資金 P28
			ひなた創生のための奨学金返還支援事業 P29
		新規就農者育成総合対策 (経営開始資金) P29	
その他の支援等		児童扶養手当 P30	
		生活困窮者 自立支援制度 P30	
		児童養護施設退所者等自立支援資金 P31	
		就職等相談窓口 (ヤングJOBサポートみやざき・みやざき若者サポートステーション) P31-32	
		教育相談ダイヤル (ふれあいコール、SOSダイヤル) P32	
		県立産業技術専門学校での職業訓練 P32	
	子ども食堂 P33-37		



進学・就職における様々な支援制度

進学のための支援

就職のための支援

その他の支援等

大学・専門学校への進学にかかる費用

大学や専門学校へ進学し、それぞれの目標へ向かって大きく羽ばたいていく高校生。それぞれの道を支援するための制度を紹介する前に、進学にかかる費用をまとめました。



進学費用①

受験料

入学試験を受けるのに必要なお金が受験料です。遠方の大学を受ける場合には、交通費や宿泊代など、受験料以外の出費も考慮しておきましょう。

受験料	
国公立大学	17,000円
私立大学	約35,000円
大学入学共通テスト検定料	
	18,000円

大学入試にかかる費用シミュレーション

地元の国立大学と首都圏の私立大学2校を受験する場合

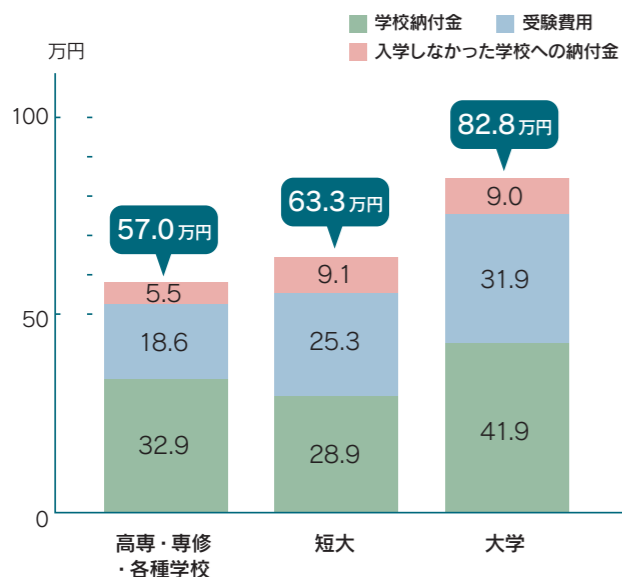
大学入学共通テスト検定料	18,000円
受験料〔国立大〕	17,000円
受験料〔私立大〕	35,000円×2校
交通費〔往復〕	30,000円×2回
宿泊料	8,000円×2回
合計	181,000円

進学費用②

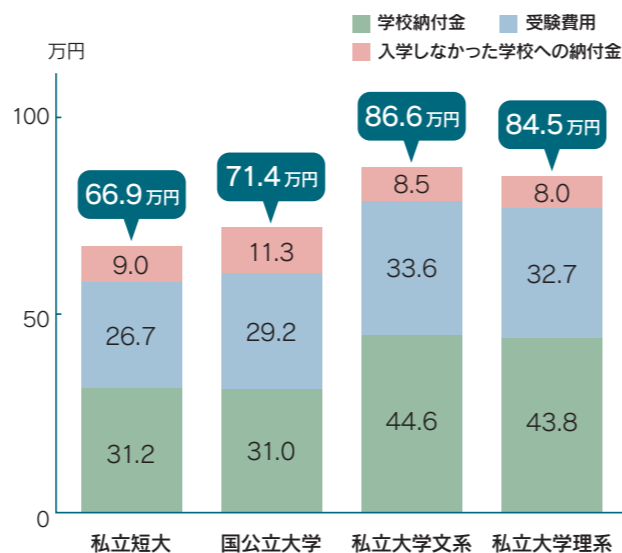
入学費用

試験に合格したら次に必要なのが入学費用。同時に初年度授業料の一部や施設設備費、住居探しなどの費用も必要です。

入学先別にみた入学費用 (子ども1人当たりの費用)



国公立・私立別にみた入学費用 (子ども1人当たりの費用)



出典：日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」(令和元年度)

進学費用③

授業料

授業料は国公立か私立か、文系か理系かの学部によって異なります。

授業料	
国公立	535,800円/年
私立	約1,268,722円/年 <small>〔施設設備費等を含む〕</small>

※大学の費用はすべて宮崎県内の平均額です。

最近、大学生にとってパソコンは必須となっています。



知ってて損なし!!

初年度納付金	入学する大学に納付する入学金、授業料など
教科書・教材購入費	パソコン、教科書など
住居に関連する費用	住まいを探しに行くための交通費や宿泊費、敷金・礼金・斡旋手数料、前払い分の家賃など
生活用品購入費	家具、家電、寝具、日用雑貨、衣類など
その他	引越し費用、4月分の生活費など

こんな感じの費用が必要ですよ。

生活費もお忘れなく!!

大学や専門学校に進学したら、授業料以外に必要なのが住居費や食費などの生活費が必要です。

大学生・短大生(昼間部)の地域別生活費(1ヵ月あたり)〔学費を除く〕※平均値

東京圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)

自宅	38,621円	学寮	100,867円	下宿・アパート	120,600円
----	---------	----	----------	---------	----------

京阪神圏(京都府・大阪府・兵庫県)

自宅	38,421円	学寮	60,204円	下宿・アパート	108,575円
----	---------	----	---------	---------	----------

その他の地域

自宅	22,892円	学寮	61,934円	下宿・アパート	73,075円
----	---------	----	---------	---------	---------

〔令和2年度 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活調査結果より独自に算出〕

一ヶ月の生活費内訳 ※全国平均値

	自宅	学寮	下宿・アパート
食費	6,942円	19,650円	21,258円
住居・光熱費	-	24,413円	39,071円
保健衛生費	3,348円	2,967円	3,377円
娯楽・し好費	9,994円	8,073円	10,642円
その他の日常費	12,979円	11,456円	15,146円
小計(生活費)	33,263円	66,559円	89,494円

〔令和2年度 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活調査結果より独自に算出〕

大学・短大・専修(専門)学校 進学を希望する人のための支援制度

奨学金や福祉資金、進学を応援するための様々な支援を紹介します。

家庭の経済事情に左右されずに、意欲のある子供たちが、
社会で活躍する人材を育成できる大学等へ進学し、
学ぶことができるようにしていきたい!



経済的な理由で大学等への進学が困難な学生を支援

給付 高等教育の修学支援新制度

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)等に進学する住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対し、
給付型奨学金の支給と授業料等減免の支援を行います。

※学力・家計基準があります。

支援対象の学校は?

大学、短期大学、高等専門学校(4年・5年)、専修学校(専門課程)で国等の確認を受けた学校

進学後、しっかり勉強しないと
支援が打ち切られるのか...

どんな人が対象になるの?

- ・世帯収入や資産の要件を満たしていること(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯)
- ・学力基準を満たしていること

①高等学校等における全履修科目の評定平均値が5段階評価で3.5以上であること
又は

②将来、社会で自立し、及び活躍する目標を持って、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること
(高等学校等が成績だけで判断せずレポートなどで学ぶ意欲を評価)



支援額はどれくらい?

[住民税非課税世帯の学生で私立大学に自宅外から通う場合]

給付型奨学金

約910,000円/年

支援額

入学金 上限約260,000円/年

授業料 上限約700,000円/年

[住民税非課税世帯に準ずる世帯の場合]

住民税非課税世帯の学生の2/3又は1/3の金額が支給されます。
※家族構成や世帯収入で支援額は異なります。

申請方法とスケジュール

春頃 給付型奨学金の対象が
日本学生支援機構(JASSO)のサイトで
家族と一緒に調べよう

「対象かも」と思ったら、
学校から申請書類をもらう

マイナンバーの
提出が必要

春・夏頃 JASSOの奨学金申込サイト
「スカラネット」で申し込む

秋・冬頃 審査結果の通知がJASSOから
学校に届く
(予約採用の候補者決定通知)

4月 対象となる学校に入学
「スカラネット」で進学届を提出
授業料等の減免は、進学先で手続き



「スカラネット」



給付月額

		(円)	
区分		自宅	自宅外
国公立	大学・短大・専門学校	29,200	66,700
	高等専門学校	17,500	34,200
私立	大学・短大・専門学校	38,300	75,800
	高等専門学校	26,700	43,300

※表内の額は住民税非課税世帯の場合の額であり、住民税非課税世帯に準ずる世帯の場合は2/3または1/3の額を支給します。
くわしくは日本学生機構のホームページをご確認ください。

- 申込窓口 / 在学する学校
- 申込期間 / 在学する学校へお問い合わせください。

◎ 問合せ先 : 日本学生支援機構(JASSO) <https://www.jasso.go.jp/>
日本学生支援機構奨学金相談センター TEL 0570-666-301 ※月曜~金曜 9時~20時(土日祝日、年末年始を除く)



減免限度額

区分	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約280,000	約540,000	約260,000	約700,000
短期大学	約170,000	約390,000	約250,000	約620,000
高等専門学校	約80,000	約230,000	約130,000	約700,000
専門学校	約70,000	約170,000	約160,000	約590,000

※学校の授業料等を上限として支援します。表内の額は住民税非課税世帯を基準とした額であり、住民税非課税世帯に準ずる世帯の場合は2/3または1/3の額を減免します。

- 申込窓口 / 在学する大学等
 - 申請期間 / 4月頃
- ◎ 問合せ先 : 文部科学省 <https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

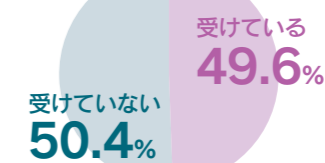


知ってて損なし!!

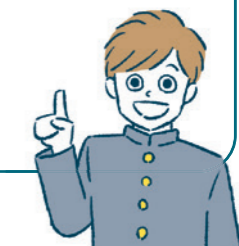
約5割の学生が利用! 種類豊富な奨学金制度の基礎知識

- 返還不要の「給付型」と返還が必要な「貸与型」がある
- 公的な奨学金(国、都道府県、市区町村)と、民間の奨学金(企業、民間育英団体)、大学独自の奨学金がある
- 申込資格は団体や制度によってさまざま

[奨学金利用者の割合]
大学(昼間部)、日本学生支援機構と
その他の奨学金含む、貸与型・給付型含む



約5割の人が
奨学金を
活用しています!



(令和2年度独立行政法人日本学生支援機構 学生生活調査結果より)

利用者が最も多い奨学金

貸与 日本学生支援機構貸与奨学金

[第一種、第二種、入学時特別増額貸与奨学金の併用可。入学時特別増額貸与奨学金だけの貸与不可]
 ※宮崎県育英資金との併用不可

国内の大学・短期大学・専修学校(専門課程)・大学院で学ぶ人のための奨学金です。

貸与限度額・月額

第一種(無利子) ※最高月額 (円)				第二種(有利子) (円)			
区分		自宅	自宅外	区分		20,000円から120,000円の1万円単位からいずれかを選択	
大学	国公立	45,000	51,000	大学	国公立		
	私立	54,000	64,000		私立		
短大・専修(専門)	国公立	45,000	51,000	短大・専修(専門)	国公立		
	私立	53,000	60,000		私立		


※第一種奨学金の上表以外の月額については、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。なお、上表の金額の利用には第一種・第二種併用貸与の家計基準を満たしている必要があります。
 ※第一種奨学金と2020年度より始まった新しい給付奨学金を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

入学時特別増額貸与

初回振込時に10万円、20万円、30万円、40万円、50万円からいずれかを増額します。 ※入学後の貸与となります。

■申込窓口/在学する学校等 ■返還期間/貸与総額により決定(最大20年)
 ■申請期間/予約採用:高校3年生春頃 在学採用(進学先の学校で申込):毎年春及び秋
 緊急採用・応急採用:随時

◎問合せ先:日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>
 日本学生支援機構奨学金相談センター ☎0570-666-301 ※月曜～金曜 9時～20時(土日祝日、年末年始を除く)



県内に住む、将来有能な人材を応援

貸与 [無利子] 公益財団法人 宮崎県奨学会奨学資金

[他の奨学金との併用不可。ただし、給付型の奨学金とは併用可]

将来の有能な人材を育成するため、向学心に富み、優れた素質がありながらも経済的理由により修学が困難な学生又は生徒に対して、奨学金を貸与します。

応募資格

- ①宮崎県に本籍を有する人、または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している人
- ②その年度の4月に大学に入学した人(在学中であっても認められる場合あり)

貸与月額

(円)		
区分	貸付額	
大学	国公立 私立	25,000



■申込窓口/在学する大学 ■返還期間/貸与を受けた期間の3倍以内
 ■申請期間/4月～5月頃(各大学に申請書を配付)
 ◎公益財団法人 宮崎県奨学会 ☎0985-26-7235 (県教育庁財務福利課内)

ひとり親家庭の修学費、就学支度費を支援

貸与 [無利子] 母子父子寡婦福祉資金

修学資金・就学支度資金

[修学資金については、宮崎県育英資金との併用原則不可]

ひとり親家庭で、現在子を扶養している母親か父親、またはその子を支援。



色々な支援があるな

貸与限度額


修学資金(月額) ※ (円)				就学支度資金 ※ (円)			
区分		自宅	自宅外	区分		自宅	自宅外
大学	国公立	71,000	108,500	大学	国公立	410,000	420,000
	私立	108,500	146,000		私立	580,000	590,000
短大	国公立	67,500	96,500	短大・専修(専門)	国公立	410,000	420,000
	私立	93,500	131,000		私立	580,000	590,000
専修(専門)	国公立	67,500	78,000				
	私立	89,000	126,500				

修学資金:専修学校(専門課程)、短期大学または大学等で修学するのに必要な経費
 就学支度資金:専修学校(専門課程)、短期大学または大学の入学に際し必要な経費

※前年度の所得や修学支援新制度の利用等により、貸付限度額が変わる場合があります。

■申込窓口/市にお住まいの方/各市役所の子ども福祉担当課
 町村にお住まいの方/県福祉子どもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
 ■返還期間/原則として修学期間の4倍以内 ■申請期間/修学資金は随時。就学支度金は入学式のある月の末日まで

◎問合せ先:県子ども家庭課 ☎0985-26-7041
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html>
 宮崎市にお住まいの方/宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765
 E-mail:10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp



保護者等が宮崎県に住む学生の奨学金

貸与 [無利子] 宮崎県育英資金

大学・短大・専修(専門) 学校奨学金

[日本学生支援機構貸与奨学金、母子父子寡婦福祉資金(修学資金)との併用原則不可]
 ※ひなた創生のための奨学金返還支援事業対象

保護者等が宮崎県内に居住している人で、国内の大学・短期大学・専修(専門) 学校で学ぶ人に奨学金を貸与します。

貸与月額

大学 (円)					短大・専修(専門) (円)				
学校種別・通学の方法		区分①	区分②	区分③	学校種別・通学の方法		区分①	区分②	区分③
国公立	自宅	44,000	33,000	22,000	国公立	自宅	44,000	33,000	22,000
	自宅外	50,000	38,000	25,000		自宅外	50,000	38,000	25,000
私立	自宅	53,000	40,000	27,000	私立	自宅	52,000	39,000	26,000
	自宅外	63,000	48,000	32,000		自宅外	59,000	45,000	30,000

※3つの金額から選択可能です。

■申込窓口/在学する学校 ■返還期間/貸与を受けた期間の4倍以内(最大20年)
 ■申請期間/在学採用:入学時または在学中の3月下旬～4月下旬
 ※年度途中で家計が急変した学生に対する緊急採用制度があります。

◎問合せ先:在学する学校または県教育庁財務福利課育英資金室 ☎0985-32-4472
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html>



低所得世帯の就学者を支援

貸与 [無利子] **生活福祉資金（教育支援費・就学支度費）**

低所得者世帯（市町村民税非課税程度）に属する就学者の教育費、就学支度費を支援します。

※生活福祉資金は日本学生支援機構奨学金など他の制度の利用が優先されます。そのため、専門学校、短期大学、大学へ進学予定の方は日本学生支援機構奨学金などを生活福祉資金の申請時に申し込んでおく必要があります。それでも不足する場合、審査の上、費用の貸付を行います。

貸与限度額

区分		貸付額
教育支援費	高校	月 35,000 以内
	高専	月 60,000 以内
	大学	月 65,000 以内
	短大・専修(専門)	月 60,000 以内
就学支度費		500,000 以内

教育支援費
高等学校、または高等専門学校、大学、短期大学、専修（専門）学校に**就学するのに必要な経費**

就学支度費
高等学校、または高等専門学校、大学、短期大学、専修（専門）学校**入学に際し必要な経費**

- 申込窓口／お住まいの各市町村社会福祉協議会
- 返還期間／貸与金額により**4年～20年以内**（卒業後6月以内は据置期間）
- 申請期間／**随時** ※就学支度費は原則として入学前（3月末）まで
- 連帯債務者等／①就学者世帯の「生計中心者」に連帯債務者になっていただきます。
②世帯の収入、負債等の状況によって必要とされる場合には、連帯保証人（別生計、別世帯）に債務に加わっていただきます。

◎問合せ先：お住まいの各市町村社会福祉協議会

大学進学時に一時金を給付

給付 **生活保護**

進学準備給付金

生活保護を受けている家庭で大学進学の際の新生活を始めるための費用として一時金を給付します。

給付額

自宅通学 100,000 円 自宅外通学 300,000 円



■ 申込窓口／市にお住まいの方：市福祉事務所、町村にお住まいの方：県福祉事務所または町村役場の福祉担当課
◎問合せ先：市にお住まいの方／市福祉事務所 町村にお住まいの方／県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

知ってて損なし!!!

交通遺児育英会以外に全国の交通事故被害者援護制度はありますか？

独立行政法人 自動車事故対策機構 ☎03-5608-7560(本部)
(公財)交通遺児等育成基金
[交通遺児等育成基金事業] ☎0120-16-3611 [交通遺児等援護事業] ☎03-3237-0158
(財)道路厚生会 ☎03-3288-8393



看護師等を目指して養成施設で学ぶ人を支援

貸与 [無利子] **宮崎県看護師等修学資金**

看護師、保健師又は助産師を目指し、看護師等の養成施設で学ぶ人で、卒業後、県内の特定施設等で働く意思のある人に**修学資金を貸与**します。

※養成施設／看護師、保健師、助産師養成施設

貸付額

国・県が設置する養成施設 **32,000 円/月** 民間の養成施設 **36,000 円/月**

※制度が変更になる場合があります。詳細は、県医療政策課までお問合せください。

※助産師養成施設の学生は、8,000円/月加算できます。

- 申込窓口／在学する養成施設 ※申請には、養成施設の推薦が必要です。
- 返還期間／貸付を受けた期間と同一期間
※養成施設卒業後1年以内に免許を取得し、かつ、宮崎県内の特定施設等（病床数200床未満の病院、診療所、訪問看護ステーション等）に直ちに就業し、引き続き5年間従事した場合には、貸付金が返還免除になります。
- 申請期間／新規：入学後 継続：前年度2月末
※継続は、引き続き貸付を受ける方。毎年度申請が必要です。

◎問合せ先：県医療政策課 ☎0985-26-7450
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/iryoseisaku/kurashi/iryo/20160112171614.html>



将来、県内で保育士として働く人を支援

貸与 [無利子] **保育士修学資金**

保育士の養成施設で学ぶ人で、卒業後、県内の保育所等で働く意思のある人に**修学資金等を貸与**。

貸付額

修学資金（月額） **50,000 円以内** 入学・就職準備金 **各 200,000 円以内**

※P8の「高等教育の修学支援新制度」を併用する場合は、貸付申請額から減額して貸付決定する場合があります。

- 申込窓口／在学する養成施設 ※申請には、養成施設の推薦が必要です。
- 返還期間／貸付を受けた期間の2.5倍に相当する期間
※原則、養成施設を卒業した日から1年以内に保育士の登録を行い、県内において児童の保護等に5年間従事した場合には、貸付金が全額返還免除になります。
- 申請期間／4月中旬～5月中旬

◎問合せ先：宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424 <https://www.mkensha.or.jp/advance/childminder.html>



農業大学校で学びたいが経済的理由で進学が困難な人へ

県立農業大学校授業料免除制度

経済的理由などにより、授業料の納付が困難である人の授業料を免除します。

※上記制度以外に「高等教育の修学支援新制度」も利用可能です。こちらの制度の詳細はP8～9をご覧ください。

- 申込窓口／県立農業大学校
- 申請期間／4月中

◎問合せ先：県立農業大学校 ☎0983-23-0120
<https://www.majc.ac.jp/>



将来、介護福祉士や社会福祉士として県内で働こうとする人を支援

貸与 [無利子] 介護福祉士修学資金等貸付制度

介護福祉士修学資金、社会福祉士修学資金

介護福祉士または社会福祉士を目指して、専門学校等の養成施設で学ぶ人で、卒業後、県内で介護または相談援助業務に従事する意思のある人に修学資金等を貸与します。

貸付額

修学資金(月額) 50,000円以内 入学・就職準備金 各200,000円以内
※P8の「高等教育の修学支援新制度」を併用する場合は、貸付申請額から減額して貸付決定する場合があります。
 生活費加算(月額) 30,000円以内 国家試験受験対策費用(年額) 40,000円以内
※生活費加算は、生活保護受給世帯の世帯員に限ります。 ※介護福祉士修学資金に限ります。

■申込窓口/在学する養成施設等 ※申請には、養成施設等の推薦が必要です。
※原則、養成施設を卒業した日から1年以内に、介護福祉士または社会福祉士の登録を行い、県内において介護または相談援助業務に5年間従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。
 ■申請期間/養成施設入学前：高校3年生の9月～12月、養成施設入学後：4月
 ◎問合せ先：宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424 <https://www.mkensha.or.jp/advance/>



介護福祉士養成施設の学生を支援します

給付 介護福祉士養成施設学生支援事業

介護福祉士養成施設の学生に対して、介護実習費の一部を県が助成します。

給付額

上限年額 30,000円(学生一人当たり)

対象となる介護福祉士養成施設

■宮崎医療管理専門学校 ■宮崎福祉医療カレッジ ■都城コアカレッジ
 ■宮崎保健福祉専門学校 ■豊心福祉学園 ■宮崎学園短期大学 ■九州保健福祉大学

■申込窓口/宮崎県長寿介護課 ◎問合せ先：宮崎県長寿介護課 0985-26-7059

交通遺児の進学・教育費を貸与

貸与 [無利子] 交通遺児育英会奨学金

大学・短大奨学金

[進学準備金の貸与を受けた方は、進学後の入学一時金は貸与されない]

保護者(主に父親か母親)が道路上の交通事故*で亡くなられたか、または後遺障害者になったため働けず、経済的に困っている高等学校以上の生徒・学生のための奨学金です。

※道路上での車両等の交通による人の死傷がおきた事故です。人対車両、車両相互、車両単独のほか、踏み切りでの事故、路面を走っている電車との事故、単車や自転車で乗っているときの事故が該当します。鉄道事故や飛行機事故・海難事故は対象にはなりません。

貸与・給付額

奨学金(月額) 4万円、5万円または6万円から選択(うち一律2万円は給付) [第1次] 令和5年8月31日
 入学一時金 40万円、60万円または80万円から選択 [第2次] 令和6年1月31日
 進学準備金 40万円、60万円または80万円から選択(高校奨学生のみ) [在学募集] 令和5年10月30日

申請期間

■申込窓口/在学する学校等 ■返還期間/最長20年
 ◎問合せ先：公益財団法人 交通遺児育英会 <https://www.kotsuiji.com/> [電話] ☎0120-521286



高校・高等専門学校等進学を希望する人のための支援制度

奨学金や福祉資金、進学を応援するための様々な支援を紹介します。



中学生のみならず、知っておく事が大事なね

経済的理由で高等専門学校への就学が困難な生徒を支援

貸与 日本学生支援機構貸与奨学金

国内の高等専門学校で学ぶ学生のための奨学金です。

[第一種は、宮崎県育英資金との併用不可。4年次進級時に貸与月額増額]

貸与限度額

第一種(無利子)		(円)	
区分		自宅	自宅外
1~3年	国公立	21,000	22,500
	私立	32,000	35,000
4・5年	国公立	45,000	51,000
	私立	53,000	60,000

※1~3年生については、左表の金額以外に貸与月額10,000円を選択することができます。※4~5年生の左表以外の月額については、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。※4~5年生で給付奨学金を併せて利用する場合、貸与月額が制限されます。

高等専門学校

実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関です。全国に国公私立合わせて57校あり、全体で約6万人の学生が学んでいます。

第二種(有利子)

[4・5年を対象]

2万円~12万円の1万円単位の金額の中からいずれかを選択

大学への編入もできるよ



■申込窓口/在学する高等専門学校 ■返還期間/貸与総額により決定(最大20年)
 ■申請期間/在学採用：春及び秋 緊急採用・応急採用：随時
※予約採用は行っていません。※応急採用は4・5年のみ
 ◎問合せ先：日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>
 日本学生支援機構奨学金相談センター TEL 0570-666-301 ※月曜~金曜 9時~20時(土日祝日、年末年始を除く)



知ってて損なし!!

高校受験に関する費用をお知らせします。

[公立]

■受験料/2,200円 [定時制/950円]
 ■入学金/5,650円 [定時制/2,100円 通信制/500円]
 ■授業料/9,900円/月 [定時制/履修科目1単位1,620円] [通信制/履修科目1単位230円]

[都城高等専門学校]

■受験料/16,500円 ■入学金/84,600円 ■授業料/234,600円/年

[私立]

■受験料/10,000円 [宮崎市内の平均/10,000円]
 ■入学金/約190,000円 [宮崎市内の平均/188,571円]
 ■授業料/約24,000円/月 [宮崎市内の平均/23,862円/月]

他にPTA会費、修学旅行費等の学校徴収金や制服・体操服等、学校指定物品代などもかかります。

※金額は学校によって異なります。



[宮崎県 福祉保健課調]

高等学校等の授業料を支援

給付 高等学校等就学支援金

保護者等の市町村民税の課税標準額に6%をかけた額から市町村民税の調整控除の額を引いた額が30万4,200円未満の人の授業料を支援します。

給付額

区分	市町村民税の課税標準額×6%—市町村民税の調整控除の額	給付額(月額制)	給付額(単位制)
全日制・定時制	公立・私立 304,200円未満	9,900円/月	4,812円/単位
	私立 154,500円未満	33,000円/月	16,040円/単位
通信制	公立・私立 304,200円未満	9,900円/月	4,812円/単位
	私立 154,500円未満	24,750円/月	12,030円/単位

※学校の授業料を上限

給付 高等学校等専攻科修学支援金

保護者等の市町村民税の課税標準額に6%をかけた額から市町村民税の調整控除の額を引いた額が5万1,300円未満の人の授業料を支援します。

給付額

区分	市町村民税の課税標準額×6%—市町村民税の調整控除の額	給付額
全日制(私立)	51,300円未満	年213,600
	0円(非課税)	年427,200

※学校の授業料を上限

- 申込窓口 / 在学する高等学校等
- 申請期間 / 4月(1年生のみ)、6・7月(全学年)
- ◎ 問合せ先: 公立 / 県教育庁高校教育課 ☎0985-26-7237
私立 / 県みやざき文化振興課 ☎0985-26-7118

授業料以外の教育費を支援

給付 高等学校等奨学給付金

授業料以外の教育費を支援する

※年に1回給付(返済不要) 修学旅行費用などにあてられます。

保護者等の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税の人、生活保護(生業扶助)受給世帯に給付。

※年度途中の家計急変により、保護者等の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が次年度において非課税になることが見込まれる人も対象となります。

給付額

※年額(令和4年度の額です)

生活保護世帯(生業扶助受給世帯)			非課税世帯(被扶養兄弟姉妹・無)			非課税世帯(被扶養兄弟姉妹・有)		
区分	給付額	(円)	区分	給付額	(円)	区分	給付額	(円)
全日制・定時制	国公立	32,300	全日制・定時制	国公立	117,100	全日制・定時制	国公立	143,700
	私立	52,600		私立	137,600		私立	152,000
通信制	国公立	32,300	通信制	国公立	50,500	通信制	国公立	50,500
	私立	52,600		私立	52,100		私立	52,100

給付 私立高等学校専攻科奨学給付金

私立高等学校専攻科へ在学する生徒に対する支援

※年に1回給付(返済不要)

保護者等の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税の人に給付。

給付額

対象: 私立高等学校専攻科 給付額: 52,100円

- 申込窓口 / 在学する高等学校等 ※県外の方は、保護者の居住する都道府県へ申請してください。
- 申請期間 / 4~6月頃(新入生のみ)、7~9月(全学年)
- ※年度途中で家計が急変した場合は随時受け付けます。
- ◎ 問合せ先: 国公立 / 県教育庁高校教育課 ☎0985-26-7237
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokokyoiku/index.html>
私立 / 県みやざき文化振興課 ☎0985-26-7118
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/index.html>



県教育庁 高校教育課 県みやざき文化振興課

その他、各市町村でも独自の奨学金制度を設けている場合があります。詳しくはお住いの市町村役場にお問い合わせください。金額が変更になる可能性があります。

保護者等が県内に居住している家庭の生徒を支援

賞与 [無利子] 宮崎県育英資金

高校・高専・専修(高等)学校奨学金

[日本学生支援機構賞与奨学金、母子父子寡婦福祉資金の修学資金との併用原則不可]
※ひなた創生のための奨学金返還支援事業対象(令和6年度開始)

高等学校(中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部を含む)・高等専門学校・専修(高等課程)学校で学ぶ生徒に奨学金を賞与します。

- [一般] 保護者等が宮崎県内に居住している人
- [へき地] 保護者等が県で定めるへき地に居住している人

賞与月額 [3つの金額から選択可能]

一般育英資金 (円)					へき地育英資金 (円)				
学校種別・通学の方法	区分①	区分②	区分③		学校種別・通学の方法	区分①	区分②	区分③	
国公立	自宅	18,000	14,000	9,000	国公立	自宅	27,000	21,000	14,000
	自宅外	23,000	18,000	12,000		自宅外	38,000	29,000	19,000
私立	自宅	30,000	23,000	15,000	私立	自宅	34,000	26,000	17,000
	自宅外	35,000	27,000	18,000		自宅外	45,000	34,000	23,000

- 申込窓口 / 在学する学校
- 返還期間 / 貸与を受けた期間の4倍以内(最大20年)
- 申請期間 / 予約採用: 中学3年生の7月~9月、在学採用: 入学時または在学中の3月下旬~4月下旬
- ※年度途中で家計が急変した生徒に対する緊急採用制度があります。
- ◎ 問合せ先: 在学する学校または県教育庁財務福利課育英資金室 ☎0985-32-4472
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html>



低所得世帯の生徒・学生を支援

貸与 [無利子] **生活福祉資金（教育支援費・就学支度費）**

低所得者世帯（市町村民税非課税程度）に属する就学者本人に教育支援費、就学支度費を貸与します。

※生活福祉資金は日本学生支援機構奨学金など他の制度の利用が優先されます。そのため、専門学校、短期大学、大学へ進学予定の方は日本学生支援機構奨学金などを生活福祉資金の申請時に申し込んでおく必要があります。それでも不足する場合、審査の上、費用の貸付を行います。

貸与限度額

区分		貸付額 (円)
教育支援費	高校	月35,000以内
	高専	月60,000以内
	大学	月65,000以内
	短大・専修(専門)	月60,000以内
就学支度費		500,000以内

教育支援費

高等学校、または高等専門学校、大学、短期大学、専修（専門）学校に**就学するのに必要な経費**

就学支度費

高等学校、または高等専門学校、大学、短期大学、専修（専門）学校**入学に際し必要な経費**

- 申込窓口／お住まいの各市町村社会福祉協議会
- 返還期間／貸与金額により**4年～20年以内**（卒業後6月以内は据置期間）
- 申請期間／**随時** ※就学支度費は原則として入学前（3月末）まで
- 連帯債務者等／①就学者世帯の「生計中心者」に連帯債務者になっていただきます。
②世帯の収入、負債等の状況によって必要とされる場合には、連帯保証人（別生計、別世帯）に債務に加わっていただきます。

◎問合せ先：お住まいの各市町村社会福祉協議会

ひとり親家庭の子どもの就学を支援

貸与 [無利子] **母子父子寡婦福祉資金**

修学資金・就学支度資金 [修学資金については、宮崎県育英資金との併用原則不可]

ひとり親家庭の母または父で、現在子を扶養している人、またはその子に修学資金等を貸与します。



貸与限度額

修学資金（月額） (円)

区分	自 宅	自宅外
高 校	国公立	27,000
	私 立	45,000
高 専	国公立	31,500
	私 立	48,000

就学支度資金 (円)

区分	自 宅	自宅外
高 校	国公立	150,000
	私 立	410,000
高 専	国公立	410,000
	私 立	580,000

修学資金：高等学校、高等専門学校で**修学するのに必要な経費**

就学支度資金：高等学校、高等専門学校の**入学に際し必要な経費**

- 申込窓口／市にお住まいの方／各市役所の子ども福祉担当課
町村にお住まいの方／県福祉子どもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
- 返還期間／原則として修学期間の4倍以内
- 申請期間／修学資金は随時。就学支度金は入学式のある月の末日まで

◎問合せ先：県子ども家庭課 ☎0985-26-7041

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html>

宮崎市にお住まいの方／宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765 E-mail:10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp



生活保護世帯の児童・生徒の就学を支援

給付 **生活保護**

生活保護を受けている家庭のうち、義務教育や高校に通っている場合に、教育の支援として、2つの扶助（教育扶助・生業扶助）があります。

※生活保護を受けている家庭で、小中学校や高等学校に通っている子どもがいる場合には、お住まいの地域の福祉事務所に相談してください。学校に入学や進学、就職する等が分かった時には、事前に相談してください。

教育扶助

生活保護受給世帯の小中学生を対象とし、公立小中学校で必要な学用品代、給食費などの費用として利用できます。

給付額

入学準備金 **81,000円以内**（中学校入学時）

基準額（中学校） **5,100円/月** 学習支援費（中学校） **59,800円以内/年**

教材代／学校長または教育委員会が指定するものの購入に必要な額

給食費／保護者が負担すべき給食費の額

※教材を購入する前に事前に相談してください。

生業扶助（高等学校等就学費）

生活保護受給世帯の高校生が、高等学校で必要な学用品代などの費用として利用できます。

給付額

入学準備金 **87,900円以内**

基準額 **5,300円/月** 学習支援費 **84,600円以内/年**

教材代／正規の授業に使用する教材の購入に必要な額

※教材を購入する前に事前に相談してください。

受験料（私立高校含む）

入学科／県立高校と同額

通学費／通学に必要な最小限の額

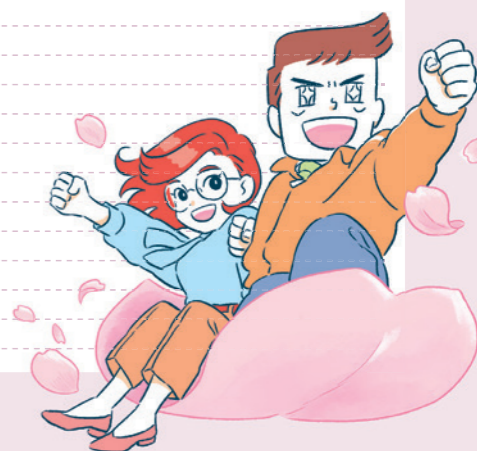
※定期券を購入する前に事前に相談してください。

- 申込窓口／市にお住まいの方：市福祉事務所、町村にお住まいの方：県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

◎問合せ先：市にお住まいの方／市福祉事務所

町村にお住まいの方／県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

memo



交通遺児に対する支援

給付 交通遺児に対する支援事業

両親又はいずれかの親が陸上の交通事故により亡くなった小・中学生を支援します。
 ※親が再婚して子どもと養子縁組をした場合は除きます。

- 新入学祝金支給事業 50,000円 (小・中学入学時) ■支給時期 / 6月頃
- 激励品配付事業 図書カード1万円分程度 (年1回) ■支給時期 / 12月頃
- 卒業祝金支給事業 50,000円 (中学卒業時) ■支給時期 / 2月頃

※在学校を通じて申請をお願いします。申請期間(4~5月頃)を過ぎている場合は問合せをお願いします。

■申込窓口 / 宮崎県交通安全対策推進本部 ◎事務局: 県生活・協働・男女参画課
 ◎問合せ先: 宮崎県交通安全対策推進本部 ◎事務局: 県生活・協働・男女参画課 ☎0985-26-7054

交通遺児の進学を支援

貸与 [無利子] 交通遺児育英会奨学金

高校・高専奨学金

保護者の方が道路上の交通事故で亡くなられたか、または後遺障害者になったため働けず、
 経済的に困っている生徒のための奨学金です。

貸与・給付額

- 奨学金(月額) 2万円、3万円または4万円から選択 (うち一律1万円は給付)
- 入学一時金 20万円、40万円または60万円から選択
- 進学準備金 40万円、60万円または80万円から選択 (高校奨学生3年生のみの制度)

申請期間

- [第1次] 令和5年8月31日
- [第2次] 令和6年1月31日
- [在学募集] 令和6年1月31日

■申込窓口 / 在学する学校等 ■返還期間 / 最長20年
 ◎問合せ先: 公益財団法人 交通遺児育英会 <https://www.kotsuiji.com/> [電話] ☎0120-521286



将来、介護福祉士として県内で働こうとする人を支援

貸与 [無利子] 福祉系高校修学資金貸付制度

福祉系高校に在学し、介護福祉士の資格の取得を目指す人で、卒業後、県内で介護職員等として従事する意志のある人に
 修学資金等を貸与します。

貸付額

- 修学準備金(入学金を除く) 30,000円以内 ※入学時に限ります。
- 介護実習費 年額 30,000円以内
- 就職準備金 200,000円以内 ※卒業後、就職する場合に限ります。
- 国家試験受験対策費用 年額 40,000円以内

■申込窓口 / 在学する高校
 ※福祉系高校を卒業した日から1年以内(大学や短大、専門学校に進学した場合は大学等を卒業後)に介護福祉士の登録を行い、
 宮崎県内で3年間、介護や福祉等の業務に従事した場合等に貸付金の返還が免除されます。
 ■申請期間 / 申請しようとする年度の4月中旬から5月中旬
 ◎問合せ先: 宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424 <http://www.mkensha.or.jp/advance/>



高等学校及び特別支援学校・学級に進学する児童・生徒を支援

給付 特別支援教育就学奨励費

高等学校に就学する視覚障がいのある生徒、特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者等へ
 給付されます。

給付額

費目ごとに支給範囲や基準がある。また、世帯の収入状況等によって補助の割合が異なる。

※保護者等が負担した費用の全額が支給されるわけではありません。

支給例

高等学校に就学する視覚障がいのある生徒: 教科用図書購入費(拡大教科書・点字教科書)
 特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等に就学する児童・生徒: 教科用図書購入費、学校給食費、
 学用品・通学用品購入費ほか

■申請期間 / 児童生徒が在籍する学校において指定する期間

- ◎問合せ先: 県立高等学校 / 各県立高等学校及び県教育庁高校教育課
- 私立高等学校 / 各私立高等学校及び県みやざき文化振興課
- 県立特別支援学校 / 各特別支援学校及び県教育庁特別支援教育課
- 市町村立小中学校 / 通われている小・中学校及び各市町村教育委員会

知ってて損なし!!!

小・中学生向けの就学援助

学用品費や給食費などの費用の一部を援助します。各市町村で対象の基準が異なりますので、詳細は各市町村または学校にお
 問い合わせください。

経済的理由により就学困難な、小・中学校に在籍中の児童生徒の保護者へ支給されます。

援助の例 ※市町村によって異なります。

学用品費	小学校: 11,630円	中学校: 22,730円	通学費	小学校: 40,020円	中学校: 80,880円	
通学用品費	小学校: 2,270円	中学校: 2,270円 <small>※新1年生を除く</small>	体育実技用品費	柔道: 7,650円	剣道: 52,900円 <small>※柔道・剣道用具費</small>	
新入学用品費	小学校: 54,060円	中学校: 63,000円 <small>※新1年生のみ</small>	校外活動費	宿泊を伴わない	小学校: 1,600円	中学校: 2,310円
修学旅行費	小学校: 22,690円	中学校: 60,910円	宿泊を伴う	小学校: 3,690円	中学校: 6,210円	
オンライン学習通信費	小学校: 14,000円	中学校: 14,000円				



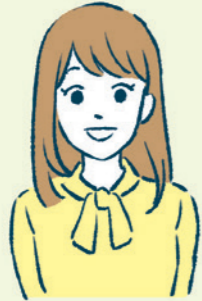
様々な支援制度を利用して がんばっている先輩達の事例を 見てみよう。



将来、きちんと
返していくために
今、頑張っておこう！

県内の国立大学 [自宅]

[日本学生支援機構貸与奨学金 第一種・第二種]



高校の時から奨学金を利用
しています。学費の一部を
自分で借りたお金で払って
いると思うと一段と勉強に
身が入ります。

[収入] 95,000円	
第一種	45,000円
第二種	50,000円
[支出] 82,402円	
授業料 ^{※2}	44,650円
生活費 ^{※3}	
・食費、住居費	11,431円
・教育娯楽費等	13,342円
・その他	12,979円

県外の国立大学 [自宅外]

[日本学生支援機構貸与奨学金 第一種・第二種] + アルバイト



自分の未来は自分で切り開く。そんな思いで奨学金を利用しました。自営業を営んでいる両親にも負担をかけたくなかったので。

[収入] 161,000円	
第一種	51,000円
第二種	80,000円
アルバイト ^{※1}	30,000円
[支出] 134,144円	
授業料 ^{※2}	44,650円
生活費 ^{※3}	
・食費	21,258円
・住居費	39,071円
・教育娯楽費等	14,019円
・その他	15,146円

県内の私立大学 [自宅]

[日本学生支援機構貸与奨学金 第一種・第二種] + アルバイト



中学校から続けていた吹奏楽をさらに高いレベルで続けたくて私立大学に進学。奨学金がなければあきらめていたかもしれません。

[収入] 174,000円	
第一種	54,000円
第二種	90,000円
アルバイト ^{※1}	30,000円
[支出] 143,479円	
授業料 ^{※2}	105,727円
生活費 ^{※3}	
・食費、住居費	11,431円
・教育娯楽費等	13,342円
・その他	12,979円

県内(外)の私立大学生 [自宅外]

[日本学生支援機構貸与奨学金 第一種・第二種] + アルバイト



子どもの頃からの憧れだった研究者を目指して関東の大学で勉強しています。学費だけでなく生活費も必要なので、奨学金無しでの進学は考えられませんでした。これからも夢に向かって前進していきます！

[収入] 214,000円	
第一種	64,000円
第二種	120,000円
アルバイト ^{※1}	30,000円
[支出] 195,221円	
授業料 ^{※2}	105,727円
生活費 ^{※3}	
・食費	21,258円
・住居費	39,071円
・教育娯楽費等	14,019円
・その他	15,146円

[給付型奨学金を利用した場合] 県内の私立大学生 [自宅]

[高等教育の修学支援新制度] + [日本学生支援機構貸与奨学金 第一種・第二種] + アルバイト



パラアスリート達のスポーツ用装具を見て、自分も開発したいと思いました。大学では工学を学び、障がいを持つ方達の支えになるべく、日々がんばっています。

[収入] 146,600円	
給付型奨学金 ^{※4}	38,300円
授業料減免額 ^{※4}	58,300円
第一種 ^{※5}	0円
第二種	20,000円
アルバイト ^{※1}	30,000円
[支出] 143,479円	
授業料 ^{※2}	105,727円
生活費 ^{※3}	
・食費、住居費	11,431円
・教育娯楽費等	13,342円
・その他	12,979円

※1 / 実験や実習などでアルバイトができない学部や試験、就職活動等でアルバイトができない学年もあります。
(1~2年次に月6万円のアルバイト収入を4年間で月割りし算出: (6万円×24月) ÷ 48月 = 3万円)
※2 / 授業料は、年額を月額で計算しています。
※3 / 生活費は、全国の平均値 (P6~7 参照) のため地域によって異なり、都市部では増額することが見込まれます。
返済のことを考えて、借入額を検討する必要があります。また日常生活を節約する工夫もしてみましょう。
※4 / 給付型奨学金と授業料減免額の年額を月額で計算しています。
※5 / 給付型奨学金 (第1区分) を受けている場合、第一種奨学金の貸与月額を「0円」に調整されます。

memo



先生は食事付のアルバイトで1食浮かせていたぞ

◎収入が支出を上回って残る場合は、3・4年次アルバイトができないことや将来の返還のために積み立てておく必要があります。

みんなどうやって返還をしているのかな？



[宮崎県育英資金（一般）を利用] ◎宮崎県育英資金の返還期間は貸与期間の4倍以内(最大20年)です。

国公立高校の自宅通学で、貸与月額18,000円を3年間借りた場合

3年間の貸与総額 **648,000円** ◎12年間で返還する場合 **4,500円/月**

私立高校の自宅通学で、貸与月額30,000円を3年間借りた場合

3年間の貸与総額 **1,080,000円** ◎12年間で返還する場合 **7,500円/月**

[日本学生支援機構奨学金を利用] ◎日本学生支援機構の返還期間は最大20年です。

※利率の算定方法として、①利率固定方式(貸与終了時に決定した利率を返還完了まで適用。及び、②利率見直し方式(返還期間中、おおむね5年ごとに見直された利率を適用)のうち、いずれか一方を第二種奨学金を申し込む際に選択する。(利率は年3%が上限)

第一種と第二種を併用した場合 ※第一種のみ、第二種のみ場合はそれぞれの返還額となります。

県内の国立大学生(自宅)



4年間の貸与総額

第一種 2,160,000円(45,000円/月) ◎14年間で返還する場合 12,857円/月

第二種 2,400,000円(50,000円/月) ◎15年間で返還する場合 14,322円/月

県外の国立大学生(自宅外)



4年間の貸与総額

第一種 2,448,000円(51,000円/月) ◎15年間で返還する場合 13,600円/月

第二種 3,840,000円(80,000円/月) ◎20年間で返還する場合 17,568円/月

県内の私立大学生(自宅)



4年間の貸与総額

第一種 2,592,000円(54,000円/月) ◎15年間で返還する場合 14,400円/月

第二種 4,320,000円(90,000円/月) ◎20年間で返還する場合 19,763円/月

県内(外)の私立大学生(自宅外)



4年間の貸与総額

第一種 3,072,000円(64,000円/月) ◎18年間で返還する場合 14,222円/月

第二種 5,760,000円(120,000円/月) ◎20年間で返還する場合 26,352円/月

給料から返還していくことになるので、しっかりとした返還計画を立てておきましょう！

大学初任給平均 全国平均210,200円[厚生労働省 令和元年賃金構造基本統計調査結果(初任給)の概況より]

※第二種奨学金の返還月額は2023年3月貸与終了者の利率0.905%で算出

※併用して貸与を受けた奨学金の貸与終了年月が同じ場合は、返還年数と毎月の返還額が上記と異なります。

Q&A コーナー

Q1 複数の奨学金の貸与を受けることができるのかな？

奨学金には、他の奨学金との重複貸与を認めないものもありますので、学校の先生や各問合せ先に確認してください。ただし、複数の貸与が可能であっても、返還の必要な奨学金の場合は、返還時の負担が大きくなるので、将来のことをしっかり考えて判断することが必要です。

Q2 成績があまり良くなくても奨学金は借りられるのかな？

奨学金によっては成績要件があります。借りられるようにしっかり勉強しましょう。

Q3 休学や留年した場合、奨学金はどうなるのかな？

休学や留年、退学した場合、奨学金の貸与はいったん休止または停止される場合があります。将来の目標を達成するためにも、勉学に励みましょう。

Q4 連帯保証人とは？

借りたお金を返せないときに、あなたに代わって返還をする義務のある人(保護者等)のことです。大切なことなので、しっかり説明をした上で連帯保証人になってもらいましょう。

Q5 病気やけがで仕事に就けない場合や収入が少ない場合の返還はどうなるのかな？

返還が困難な場合には、猶予(先延ばし)制度や減額返還制度が利用できる場合がありますので、まずは相談してください。また、そのような事態になった場合も十分に考え、連帯保証人である保護者等とも、どのように返還するか話し合いも必要です。

Q6 もし、返還をしなかったらどうなるのかな？

正当な理由もなく返還が遅れる場合や返還しない場合には、あなただけでなく、連帯保証人に対しても返還についての文書の送付や自宅訪問などが行われます。それでも返還しない場合は、裁判所に返還請求を申し立てられる場合があるので、返還のことはしっかりと考えてください。

Q7 返還したお金はどうなるの？

卒業したみなさんからの返還金は、次の後輩たちへの奨学金として利用していきます。みなさんの返還が滞ると後輩たちに貸し出す奨学金が足りなくなってしまうので、後輩たちのためにしっかりと返還しましょう。



みんな頑張ってるね

就職を希望する人のための支援制度

経済的理由で就職の支度が困難な人や特定の職業に就く人を支援します。

就職のために必要な経費を給付

給付 生活保護

就職支度費

就職のため直接必要とする洋服類、くつ等の購入費用を給付します。

給付額

32,000円以内 ※申請は就職が内定した時期です。

■申込窓口／市にお住まいの方：市福祉事務所、町村にお住まいの方：県福祉事務所または町村役場の福祉担当課
◎問合せ先：市にお住まいの方／市福祉事務所
町村にお住まいの方／県福祉事務所または町村役場の福祉担当課



就職するために必要な資金を貸与

貸与 [無利子] 母子父子寡婦福祉資金

就職支度資金

※条件によっては年1.0%の利子があります。

就職する際に必要になる服や履物の購入に必要な経費として利用することができます。

貸与限度額

105,000円以内 ※就職に際し、通勤のために自動車の購入が必要な場合は、自動車購入にあてられる34万円が追加されます。

■申込窓口／市にお住まいの方／各市役所の子ども福祉担当課
町村にお住まいの方／県福祉子どもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
■返還期間／最大6年（貸付けの日から1年は措置期間）
◎問合せ先：県子ども家庭課 ☎0985-26-7041
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html>
宮崎市にお住まいの方／宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765
E-mail: 10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp



介護職員等として県内で再就職した人、介護福祉士資格を取得したい人に

貸与 [無利子] 介護福祉士修学資金等貸付制度

介護福祉士実務者研修受講資金

介護福祉士実務者研修を受講する人で、修了後、県内で介護等の仕事をする意思のある人を支援します。

貸付額

200,000円以内

※申請は実務者研修受講中です。申請には事業所等の推薦が必要です。

※原則、実務者研修を修了した日から1年以内に、介護福祉士の登録を行い、県内において介護等の業務に2年間従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

離職した介護人材の再就職準備金

宮崎県に住民登録をしている人、または県内で介護職員等として勤務した人が、介護職員等としての一定の知識・1年以上の実務経験を持ち、県内で介護職員等として再就職した場合、利用できます。

貸付額

400,000円以内 ※県内において再就職後2年間、介護職員として従事した場合には、貸付金が全額返還免除になります。

■申込窓口／宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室 ※申請には退職した事業所等の実務経験証明書が必要です。
※申請は採用が内定した日から再就職後1ヶ月間
※介護福祉士実務者研修受講資金の申請には事務所等の推薦が必要です。
◎問合せ先：宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424
<https://www.mkensha.or.jp/advance/>



障害福祉分野就職支援金

他業種等で働いていた人等で、一定の研修等を修了し、障害福祉分野に就労しようとする人を支援。

貸付額

200,000円以内

※県内において就職後2年間、障害福祉職員として従事した場合には、貸付金が全額返還免除になります。

介護分野就職支援金

他業種等で働いていた人等で、一定の研修等を修了し、介護分野に就労しようとする人を支援。

貸付額

200,000円以内

※県内において就職後2年間、介護職員として従事した場合には、貸付額が全額返還免除になります。

■申込窓口／宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
■申請期間／4月1日～翌年2月中旬（ただし、貸付枠に達した場合は締切）
◎問合せ先：宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424
<https://www.mkensha.or.jp/advance/>



保育士として県内に再就職した人に

貸与 [無利子] 保育士就職準備金貸付

保育士資格を有しているが保育士として勤務していない人に再就職のために必要な費用を貸与します。また、養成施設の新規卒業者で在学中に保育士修学資金貸付における「就職準備金」の加算を受けていない人も貸付対象となります。

貸付額

200,000円以内 ※県内において再就職後2年間、保育士として従事した場合には、貸付金が全額返還免除になります。

■申込窓口／宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室 ※申請には事業所等の推薦が必要です。
■返還期間／15ヶ月間
■申請期間／就職内定もしくは就職後1ヶ月以内
◎問合せ先：宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424
<https://www.mkensha.or.jp/advance/childminder.html>



就農を目指して研修を受ける人に

交付 新規就農者育成総合対策（就農準備資金）

独立・自営就農、雇用就農または親元での就農を目指して研修を受ける人に交付されます。

※この他にも交付要件があります。



交付額

1年あたり150万円（最長2年間）

■申請期間／年2回 ■申込窓口／宮崎県農業振興公社

◎問合せ先：宮崎県農業振興公社 ☎0985-51-2011
http://www.mnk.or.jp/



漁業を目指す県立高等水産研修所の入所生に

給付 次世代人材投資（準備型）資金

県立高等水産研修所の入所生で、卒業後、漁業に就業する人に交付されます。

※本制度では、3親等以内の親族の下で就業する場合、給付対象となりません。

交付額

年間1,375,000円

■申請期間／入所後 ■申込窓口／宮崎県立高等水産研修所

◎問合せ先：宮崎県立高等水産研修所 ☎0987-22-2058
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/suisan/kenshujou/



memo

あなたの力でひなた創生!! 宮崎県と県内企業があなたと一緒に奨学金を返還します!

ひなた創生のための奨学金返還支援事業

宮崎県では、県内の企業に就職する学生等の皆様に対する奨学金返還に係る支援制度を設け、将来の宮崎を担う産業人財を支援します。

対象者

対象となる県内企業*に正規雇用により就職する予定のある大学等の在学学生又は既卒者

※県内勤務に限定した採用枠を有する県外企業を含む。 ※対象となる企業は下記HPでご確認ください。

対象となる奨学金

- 日本学生支援機構奨学金 ●宮崎県育英資金 ●宮崎県奨学会奨学金

支援金額

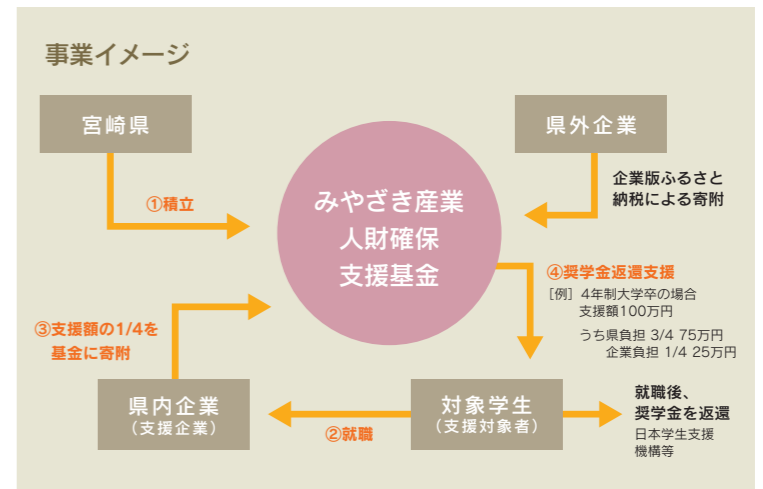
大学院・6年制大学 1,500,000円[限度額]
4年制大学 1,000,000円[限度額]
短大・高専(4~5年次)・専修学校専門課程 500,000円[限度額]
高校・高専(1~3年次)・専修学校高等課程 400,000円[限度額]

※勤続期間(1年、3年、5年)に応じて分割して支援します。

対象人数

毎年度60名、合計300名の支援対象者を決定します。

※令和5年度~令和9年度の5カ年



◎問合せ先：県産業政策課 ☎0985-26-7967

https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shigoto/sangyo/renke/henkanshien/index.html



知ってて損なし!!

独立・自営就農をする青年就農者のための支援もあります!

新規就農者育成総合対策（経営開始資金）

●原則として50歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者に交付されます。

交付額

1年あたり150万円（最長3年間）

主な交付要件等

- 独立・自営就農であること ●主要な機械・施設を所有または借りていること ●農地の所有権または利用権を有していること
- 生活保護等、生活費を支給する国の他の事業と重複で交付を受けていないこと

◎申込み窓口・問合せ先：各市町村農業担当課

親元就漁者・独立自営就漁者のための支援もあります!

経営開始等資金

●新規就業者のうち50歳以下で、次世代人材投資（準備型）資金の交付対象とならない者等に交付されます。

※このほかにも交付要件があります。

交付額

100万円（1回限り）※交付額は市町によって異なります。

申請期間 各市町によって異なる

◎申込み窓口・問合せ先：各市町村水産担当課

その他の様々な支援制度

進学や就職などの経済的な支援だけでなく
相談など様々な支援があります。

遠慮なく聞いていよう



ひとり親などの児童を養育する人へ

給付 児童扶養手当

ひとり親家庭の父又は母、父母に代わって児童を養育している人が申請できます。
※児童：18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子。障がい児は20歳未満

給付額 [扶養親族が1人の場合]

所得額／870,000円未満 44,140円/月

所得額／870,000円以上2,300,000円未満 44,130円/月～10,410円/月

※児童が2人の時は、最大10,420円加算 ※児童が3人以上の場合は、3人目以降の児童1人につき、最大6,250円加算

- 申請期間／随時 ※申請の際に必要な書類等は窓口にお問い合わせください。
- 申込窓口／お住まいの市町村担当課
- ◎問合せ先：県子ども家庭課 ☎0985-26-7041
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/jifu.html>
お住まいの市町村担当課



生活していく上での困りごとを支援

生活困窮者自立支援制度

さまざまな生活上の困りごとの相談を受け止める「自立相談支援」、子どもが規則正しく生活し、勉強ができるように支援を行う「学習支援」、家計に関する相談を行う「家計改善支援事業」などがあります。

子どものこと、仕事のこと、家庭のこと、生活全般のことなどご相談ください。

自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まずは地域の相談窓口にご相談ください。支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

生活困窮世帯の子どもの学習支援事業*

子どもの学習支援をはじめ、日常生活習慣、仲間と出会い活動ができる居場所づくり、進学に関する支援、高校進学者の中退防止に関する支援等、子どもと保護者の双方に必要な支援を行います。

家計改善支援事業*

家計に関する相談や家計管理に関する指導、貸付の斡旋などを行います。

- 対象／毎日の生活又は金銭的に困りの方 ■休日／土・日・祝祭日、年末年始
- ◎問合せ先：市にお住まいの方／市福祉事務所 町村にお住まいの方／県福祉事務所又は町村役場の福祉担当課

※一部の福祉事務所にて実施

児童養護施設等を退所し、自立を目指す人を支援

貸与 [無利子] 児童養護施設退所者等自立支援資金

- ①進学者／大学や専門学校等への進学により、児童養護施設等や里親等を退所又は委託解除となった人で、進学後保護者等からの経済的な支援が得られないことにより、住居や生活費など生活基盤の確保が困難と見込まれる人
- ②就職者／就職により児童養護施設等や里親等を退所又は委託解除となった人で、就職後、保護者等からの経済的な支援が得られないことにより、住居など生活基盤の確保が困難と見込まれる人
- ③資格取得希望者／児童養護施設等に入所中もしくは里親等に委託中の入所者又は児童養護施設等を退所した人もしくは里親等を委託解除となった人で、就職に必要な各種資格を取得することを希望する人

貸付の種類等

生活支援費 [対象者] 進学者 [貸与額] 50,000円/月 [貸与期間] 大学等在学期間中
※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、経済的に困りの方は、在学期間のうち12か月間の貸与額が月額80,000円となります。
※医療機関を定期的に受診する方は、医療費等の実費を貸与月額に合算。

家賃支援費 [対象者] 進学者及び就職者 [貸与額] 1月あたりの家賃相当額
※居住する地域の生活保護の住宅扶助額(単身世帯)が上限となります。
[貸与期間] 進学者：大学等在学期間中 就職者：施設等退所後2年間
※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、経済的に困りの方の貸与期間は、施設等退所後3年間となります。

資格取得支援費 [対象者] 資格取得希望者 [貸与期間] 貸付決定後に一括交付
[貸与額] 資格取得に要する費用(上限額250,000円)
[返還期間] 借受額により期間の定めがあり、以下の要件に該当する場合は返還免除になります。

- 返還免除要件**
- ◎進学者／大学等卒業後、5年間就労を継続した場合
 - ◎就職者／就職後、5年間就労を継続した場合
 - ◎資格取得希望者／就職後、2年間就労を継続した場合

- 申込窓口／宮崎県社会福祉協議会地域福祉部 生活支援課
- ◎問合せ先：宮崎県社会福祉協議会地域福祉部 生活支援課 ☎0985-26-1695
<https://www.mkensha.or.jp/>



就職活動をサポートします

就職等相談窓口

専門相談員一人一担当制による就職相談、履歴書作成指導、面接指導、就職活動支援セミナーの開催、パソコンを利用した職業適性診断を行います。

ヤングJOBサポートみやざき

■宮崎本所 ☎0985-23-7260 宮崎市錦町1-10 KITEN3階 みやざきJOBパーク+(プラス)内
[対象] おおむね40歳未満の方 [相談時間] 9:00～18:00 [休日] 日・祝祭日、年末年始

■延岡サテライト ☎0982-35-2116 延岡市愛宕町2-15 延岡総合庁舎内
[対象] おおむね40歳未満の方 [相談時間] 9:00～17:00
[休日] 土・日・祝祭日、年末年始

<https://job-miyazaki.com/>



キャリア相談、こころの相談、セミナー、職場体験、定着支援、ハローワークでの出張相談を行います。

みやざき若者サポートステーション

- 宮崎本部 ☎0985-25-4345 宮崎市老松1丁目4-21 Kビル2階
- サテライト都城 ☎0986-36-6510 都城市東町4-30
- サテライト延岡 ☎0982-37-1190 延岡市土々呂町4丁目4390-1 延岡市職業訓練支援センター 1階

【対象】 15歳～49歳の方とその家族 【相談時間】 9:00～16:00

【休日】 土・日・祝祭日、年末年始（不定期で休日開所あり）



<https://www.saposute-miyazaki.jp/>

どんな悩みも相談してください

宮崎県教育委員会の教育相談

進路や勉強のこと、友達のこと、学校や家庭のことなど、お気軽に相談してください。

■来訪相談 [県教育庁人権同和教育課等への来所による相談] (事前に予約が必要)

【相談時間】 平日10:00～17:00 ☎0985-44-4723

【相談内容】 人権同和教育課の職員もしくは心理の専門家と対面で相談できます。

■24時間子供SOSダイヤル [電話による相談]

【相談時間】 毎日24時間 0120-0-78310 (なやみいおう) 【相談内容】 心理の専門家と電話で相談できます。

■宮崎県子どもSNS相談 [SNS (チャット) による相談]

【相談時間】 毎週月曜日・木曜日

※令和5年8月18日～9月17日及び令和6年1月5日～令和6年1月17日の期間は、毎日相談できます。
・令和5年4月1日～令和5年11月30日 18:00～21:30 ・令和5年12月1日～令和6年3月31日 17:30～21:00

【相談内容】 心理の専門家とチャット形式で相談できます。 <https://qr.paps.jp/m73nt>



■ひなた子どもネット相談 [インターネット(投稿)による相談]

【相談時間】 毎日24時間 (インターネットの入力フォームへの投稿可能)

【相談内容】 入力された相談内容に対し、人権同和教育課の職員が後日回答します。

※回答には時間を要します。 ※匿名の場合は、返信ができません。

◎問合せ先：人権同和教育課 ☎0985-26-7238

知ってで損なし!!

県立産業技術専門校での職業訓練

本校 (西都市) 高校卒業者以上を対象に2年間の職業訓練を行います。
(訓練科: 木造建築科、構造物鉄工科、電気設備科、建築設備科)

授業料等 入校料:5,650円 授業料:年118,800円(月9,900円) 本校HP <http://www.miyazaki-sangi.ac.jp/>
必要経費:10万円程度(教科書、参考書、実習服、作業靴等) ※授業料免除の措置があります。

試験時期

【本校:推薦入試】 願書受付期間:令和5年8月1日(火)～9月12日(火)※9月12日消印有効 選考日:令和5年9月24日(日)

【本校:一般入試】
一次募集 願書受付期間:令和5年10月4日(水)～10月24日(火)※10月24日消印有効 選考日:令和5年11月6日(月)
二次募集 願書受付期間:令和5年11月15日(水)～12月5日(火)※12月5日消印有効 選考日:令和5年12月16日(土)
三次募集 願書受付期間:令和6年1月4日(木)～1月24日(水)※1月24日消印有効 選考日:令和6年2月5日(月)
※一次募集で定員(20名)に達した場合、該当する科の募集は終了とさせていただきます。

高鍋校

中学校卒業者以上を対象に1年間の職業訓練を行います。
(訓練科: 建築科、塗装科、販売実務科) ※販売実務科は知的障がい者を対象とした訓練です。

授業料等 入校料及び授業料:無料 必要経費:6万円程度(教科書、参考書、実習服、作業靴等)

試験時期 建築科・塗装科 願書受付期間:例年1月中旬～下旬 選考日:例年2月中旬
販売実務科 願書受付期間:例年12月中旬～下旬 選考日:例年1月中旬

高鍋校紹介ページ
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/desaki/shigoto/rodo/20200608085106.html>

◎問合せ先：本校 ☎0983-42-6501 高鍋校 ☎0983-23-0523



県内の子ども食堂

子ども食堂とひと言いでいっても様々な形があります。その名付け親である「気まぐれ八百屋だんだん ども食堂」の店主・近藤博子さんは、子ども食堂について「こどもが1人でも安心して来られる無料または低額の食堂」と言います。子ども食堂は食事を提供するだけでなく、子どもが子どもたち同士で、あるいは地域の様々な大人たちとふれ合うことができる交流の場所であるとも考えています。



宮崎市

1 東大宮子ども食堂

場所 東大宮地域内
日時 不定期
料金 ども無料、大人300～500円
団体名 東大宮地区社会福祉協議会
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

2 おおきな木食堂

場所 移転準備中
日時 移転準備中
料金 移転準備中
団体名 社会福祉法人ゆくり
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

3 カフェさくらんぼ

場所 宮崎市生目台東
日時 毎週土曜日(変更あり)
料金 ども50円、大人200円
団体名 生目台地区まちづくり推進委員会
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

4 子ども食堂ゆうゆうくらぶ

場所 宮崎市橘通東
日時 毎月第2土曜日
料金 ども100円、大人200円
団体名 NPO法人みやざき悠遊くらぶ
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

5 たんぼぼハウス本郷

場所 宮崎市郡司分
日時 毎月第2土曜日
料金 ども100円、大人200円
団体名 たんぼぼハウス本郷
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

6 大宮子ども食堂 えがお

場所 宮崎市下北方町
日時 毎月第4土曜日
料金 ども100円、大人100円
団体名 大宮子ども食堂 えがお
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

7 大塚台こどもの日「子ども食堂」

場所 宮崎市大塚台西
日時 夏休み・秋休み
料金 無料
団体名 大塚台地域まちづくり推進委員会
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

8 上野ふれあい食堂

場所 移転準備中
日時 移転準備中
料金 移転準備中
団体名 移転準備中
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

9 江平レストラン

場所 宮崎市橘通西
日時 毎月第4土曜日
料金 無料
団体名 江平レストラン
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

10 ひまわり食堂

場所 宮崎市太田
日時 毎月第4土曜日
料金 未就学児無料、小学生～高校生100円、大人200円
団体名 太田北自治会
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

11 みどり食堂

場所 宮崎市大字赤江
日時 毎月第3水曜日
料金 ども100円、大人100円
団体名 みどり食堂
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

12 地域食堂 うみさちやまさち

場所 宮崎市青島
日時 毎月第3水曜日
料金 ども50円、大人100円
団体名 地域食堂 うみさちやまさち
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

13 子ども食堂みやこや/からんころん食堂

場所 宮崎市曾師町
日時 毎月第2・第3土曜日
料金 無料
団体名 株式会社ナチュラルビー
電話番号 0985-24-9579

14 ふれあい食堂

場所 宮崎市佐土原町下田島
日時 毎月第2土曜日
料金 ども100円、大人100円
団体名 ふれあい食堂
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

15 ほっこり食堂

場所 宮崎市清武町船引
日時 毎月第3土曜日(休止中)
料金 ども100円、大人100円
団体名 宮崎地区保護司会清武支部民生委員ら
電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止、休止している場合があります。 ※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

16 住吉ひなたの会
 場 所 住吉地域内
 日 時 毎月第1土曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 住吉ひなたの会
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

17 WAKUWAKU 夢広場ふれあい食堂
 場 所 宮崎市田野町
 日 時 毎月第4土曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 WAKUWAKU夢広場
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

18 おひさまきっちゃん
 場 所 宮崎市まなび野
 日 時 毎月第3日曜日
 料 金 こども100円、大人100円
 団 体 名 おひさまきっちゃん
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

19 cafe banbanhey のキッズレスキュー
 場 所 宮崎市柳丸町
 日 時 営業時間中(事前予約制)
 料 金 こども200円(18歳未満)
 団 体 名 アトリエcafe banbanhey
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

20 おどみんなのしょくどう
 場 所 宮崎市大工
 日 時 毎月第3日曜日
 料 金 こども50円、大人200円
 団 体 名 おどみんなのしょくどう
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

21 いっぱく (テーマ型子ども食堂)
 場 所 宮崎市神宮東
 日 時 休止中
 料 金 こども無料、大人300円
 団 体 名 UP TO ME
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

22 TANO 子ども食堂
 場 所 宮崎市田野町
 日 時 不定期
 料 金 こども50円、大人100円
 団 体 名 田野児童センター
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

23 わがや
 場 所 宮崎市佐土原町下那珂
 日 時 毎月第3水曜日
 料 金 母子1組300円
 団 体 名 助産院わがや
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

24 Night Sugar
 場 所 宮崎市佐土原町下那珂
 日 時 毎月第3日曜日
 料 金 大人200円 こども100円
 団 体 名 Night Sugar
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

25 じんぐうのもり子ども食堂
 場 所 宮崎市矢の先町
 日 時 毎月第3土曜日
 料 金 こども50円
 団 体 名 老人ホーム神宮の杜
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

26 りすのおうち「グリーンベース」
 場 所 宮崎市吉村町
 日 時 毎週土曜日
 料 金 こども無料、大人200円
 団 体 名 社会福祉法人グリーンコープ子育てサポートセンターあん・あん
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

27 たまゆらまつり食堂
 場 所 宮崎市吾妻町
 日 時 毎月第3土曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 たまゆらまつり実行委員会
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

28 久津良きずな子ども食堂
 場 所 宮崎市高岡町内山
 日 時 毎月第4土曜日
 料 金 こども100円、大人100円
 団 体 名 久津良きずな子ども食堂
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

29 ニシタチ子ども食堂
 場 所 宮崎市橋通西
 日 時 毎月第1月曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 株式会社コンフォートダイナー
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

30 跡江わんぱく食堂
 場 所 宮崎市跡江
 日 時 毎月第4土曜日
 料 金 こども100円、大人100円
 団 体 名 跡江わんぱく食堂
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

31 元気っ子会
 場 所 宮崎市和知川原
 日 時 毎月第4日曜日
 料 金 こども100円、大人100円
 団 体 名 元気っ子会
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

32 なかつせ寄合所
 場 所 宮崎市中津瀬地域内
 日 時 不定期
 料 金 こども100円、大人100円
 団 体 名 なかつせ寄合所
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

33 みらい元気の家
 場 所 宮崎市佐土原町下田島
 日 時 奇数月第3土曜日
 料 金 こども50円、大人50円
 団 体 名 株式会社大興不動産
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

34 こどもレストランひまわり
 場 所 宮崎市橋通西
 日 時 毎月第2・第4土曜日
 料 金 こども無料、大人200円
 団 体 名 一般社団法人 ハートリンク
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

35 もこもこ親子カフェ
 場 所 宮崎市田野町
 日 時 毎月第4土曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 もこもこ親子カフェ
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

36 青葉子ども食堂
 場 所 宮崎市宮崎駅東
 日 時 毎月第1土曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 NPO法人宮崎県中途失調難聴者協会
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

37 栄町子ども食堂
 場 所 宮崎市別府町
 日 時 毎月第3日曜日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 栄町子ども食堂
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

38 ○(まる) 食堂
 場 所 宮崎市池内町
 日 時 毎月第1日曜日
 料 金 こども無料、大人200円
 団 体 名 ○(まる)
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

39 はるみや子供食堂レザン
 場 所 宮崎市高千穂通
 日 時 毎月17日
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 はるみや子供食堂レザン
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

40 ゆめカフェ
 場 所 宮崎市郡司分
 日 時 毎月第2木曜日
 料 金 中高生100円
 団 体 名 株式会社ひなたいちご園
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

41 南区自治会子ども食堂
 場 所 宮崎市大塚町
 日 時 毎月1回不定期
 料 金 こども100円、大人200円
 団 体 名 大塚町南区自治会
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

42 子ども食堂たんぼぼ
 場 所 宮崎市西池町
 日 時 毎月第2土曜日
 料 金 こども50円、大人300円
 団 体 名 地域交流サロンたんぼぼ
 電話番号 080-4699-6788(子ども食堂コーディネーター直通)

都城市

43 みらい創造舎 朝市・子ども食堂
 場 所 都城市都原町
 日 時 年4回(5月、10月、12月、3月)
 料 金 こども・高齢者無料、大人200円
 団 体 名 社会福祉法人つくし会 みらい創造舎
 電話番号 0986-22-4323

44 ばあばのお勝手
 場 所 都城市高城町石山
 日 時 第3日曜日 11:30~(要予約・40食)
 料 金 こども100円、大人300円
 団 体 名 ばあばの知恵袋さくら
 電話番号 0986-58-4838

45 むたまち子ども食堂
 場 所 都城市牟田町
 日 時 第1土曜日 11:00~(40食)
 料 金 こども無料、大人500円
 団 体 名 むたまち子ども食堂 吉留
 電話番号 0986-23-9093

46 おひさま広場
 場 所 都城市都原町
 日 時 第3日曜日 11:00~13:00(要予約)
 料 金 こども100円、大人300円
 団 体 名 NPO法人子育てネットおひさまとはらっぱ 岡本
 電話番号 080-6411-8441

47 じゅうじ屋
 場 所 都城市五十町(変更の可能性あり)
 日 時 第4日曜日 11:30~15:00
 料 金 こども無料、大人無料
 団 体 名 社会福祉法人石井記念友愛児童家庭支援センターゆうりん センター長安田
 電話番号 0986-45-2140

48 paso a paso

場 所	都城市下長飯町
日 時	第2・4土曜日 18:00～(要予約)
料 金	こども200円、大人300円
団 体 名	一般社団法人paso a paso 江口
電話番号	070-8434-7273

49 イロトリドリ

場 所	都城市下長飯町
日 時	第3土曜日 12:00～14:00(要予約50食)
料 金	こども100円、大人300円
団 体 名	NPO法人あした 池崎
電話番号	0986-70-0190

50 特定非営利活動法人らしく

場 所	キッチンカーにて都城市内を巡回
日 時	不定期(R5年度途中より開始)
料 金	こども無料、大人300円
団 体 名	NPO法人らしく
電話番号	0986-77-1840(代表理事 甲斐圭子)

延岡市

51 こども食堂のべおか 今山

場 所	延岡市山下町
日 時	第1～第3、第5金曜日、第4土曜日
料 金	こども無料、大人200円
代 表 者	峰田知恵子
電話番号	090-1345-4053

52 子ども食堂 土曜給食

場 所	延岡市天神小路
日 時	第1土曜日
料 金	こども無料、大人100円～(寄付)
団 体 名	子どもネットワークのべおか
電話番号	0982-20-2568

53 ととろ食堂

場 所	延岡市南一ヶ岡
日 時	第2・4土曜日
料 金	無料
団 体 名	延岡地区更生保護女性会
電話番号	090-9477-8835

54 子ども食堂 恒富

場 所	延岡市恒富町
日 時	第3土曜日
料 金	無料
代 表 者	矢野 光代
電話番号	090-7387-1369

55 ふれあい食堂にこにこキッチン

場 所	延岡市西階町
日 時	主に第4土曜日
料 金	こども無料、大人300円～(寄付)
代 表 者	児玉 美鈴
電話番号	080-5277-6034

56 みんなの食堂♡牧

場 所	延岡市牧町
日 時	第3土曜日
料 金	こども無料、大人(寄付)
代 表 者	小川 靖子
電話番号	090-1364-7492

日南市

57 日南こども食堂

場 所	日南市木山
日 時	日南市中央通 第2土曜日：日南市木山 第4土曜日：日南市中央通
料 金	無料
団 体 名	NPO法人日南こども食堂 佐藤 泰信
電話番号	080-6402-0894

小林市

58 みんなの子育て広場

場 所	小林市細野
日 時	第2土曜日
料 金	こども無料、大人(寄付)
団 体 名	社会福祉法人 小林市社会福祉協議会
電話番号	0984-23-3466

59 えがお食堂

場 所	小林市堤
日 時	第3土曜日
料 金	こども無料、高校生以上300円
団 体 名	社会福祉法人 燦燦会
電話番号	0984-23-4478

60 ふれあい交流食堂元気 De 荘

場 所	小林市野尻町三ヶ野山
日 時	第2土曜日
料 金	こども無料、大人300円(75歳以上200円)
団 体 名	高齢者ケアセンター きりしまの園
電話番号	0984-44-3108

61 にっこばふれあい食堂

場 所	小林市南西方
日 時	偶数月第1土曜
料 金	こども無料、大人300円(寄付)
団 体 名	にっこばまづくり協議会
電話番号	0984-27-0027

日向市

62 子ども食堂 ひゅうが絆

場 所	日向市亀崎東
日 時	第2土曜日
料 金	無料
団 体 名	一般社団法人 日向子ども研究所 絆
電話番号	0982-54-5846

63 福祉食堂 子どもカフェ

場 所	日向市役所(コロナ禍により当面の間)
日 時	第3土曜日
料 金	無料
団 体 名	子どもカフェ
電話番号	0982-54-8466

※コロナ禍により、当面は日向市役所にて開催

西都市

64 みんなでパクパクこども食堂

場 所	西都市下妻
日 時	毎月第2・4土曜日
料 金	こども50円、大人(保護者)200円
団 体 名	特定非営利活動法人 さいと旗たて会
電話番号	0983-43-6117

えびの市

65 カレーの日

場 所	えびの市栗下
日 時	毎月1回土曜日 3会場を巡回して開催
料 金	こども無料
団 体 名	えびの市社会福祉協議会
電話番号	0984-35-2800

66 寺子屋ランチ

場 所	えびの市向江
日 時	毎月1回 第3土曜日
料 金	こども無料
団 体 名	真幸まちづくり協議会
電話番号	0984-37-3221

67 飯野っ子スマイル食堂

場 所	えびの市原田
日 時	不定期(年3回予定)
料 金	こども無料
団 体 名	飯野まちづくり協議会
電話番号	0984-33-0030

三股町

68 りんりん食堂

場 所	三股町榊山
日 時	第1、3土曜日 11:40～ 受付
料 金	中学生以下無料、高校生100円、大人300円
団 体 名	すずむしの会
電話番号	090-6422-1101

69 森の子食堂

場 所	三股町榊山
日 時	毎週火曜日 19:00～ ※学習とセット
料 金	無料 ※会員制、事前相談要
団 体 名	すずむしの会
電話番号	080-4346-6041

70 森の子食堂オープン型

場 所	三股町榊山
日 時	毎週月曜日 18:30～
料 金	無料
団 体 名	タテヨコナメ
電話番号	090-2083-3067

71 みんなの食堂

場 所	三股町榊山
日 時	月1回(不定期)
料 金	こども無料、大人300円
団 体 名	和風レストランまさる
電話番号	0986-52-5421

国富町

72 まんぶく食堂

場 所	国富町本庄
日 時	月1回
料 金	こども100円、大人200円
団 体 名	まんぶくふくくる委員会
電話番号	090-7923-2973

73 あったかごはん

場 所	地区の公民館
日 時	月1回
料 金	無料
団 体 名	あったかごはんクラブ
電話番号	090-5728-8201

綾町

74 綾カレー

場 所	地区の公民館
日 時	毎月第4水曜日(変更あり)
料 金	無料
団 体 名	綾スマイルカレー会
電話番号	0985-77-2135

75 綾町こだわりのこども食堂

場 所	横町憩苑
日 時	毎月第2日曜日
料 金	こども・高齢者無料、大人300円
団 体 名	角田達雄
電話番号	080-6555-5868

高鍋町

76 子ども食堂(まちなかコラボ)

場 所	高鍋町南高鍋
日 時	第4土曜日
料 金	こども無料、おとな無料
団 体 名	高鍋町社会福祉協議会
電話番号	0983-22-4076



新富町

77 みんなの居場所 こぶたのおうち「子ども食堂」

場所	新富町三納代
日時	金曜日17:30~19:30(予定)、毎月1回土曜日 昼食会
料金	200円(相談のうえ無料)
代表者	小見山 真理子
電話番号	080-5282-2419

都農町

78 れんげ食堂

場所	都農町川北
日時	毎月第2土曜日(変更あり)
料金	子ども無料、大人無料
団体名	都農町れんげの会
電話番号	0983-25-0048

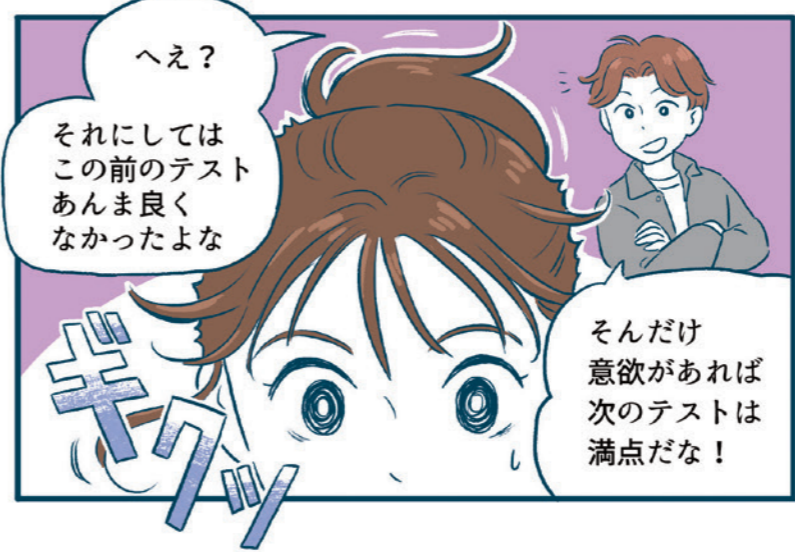
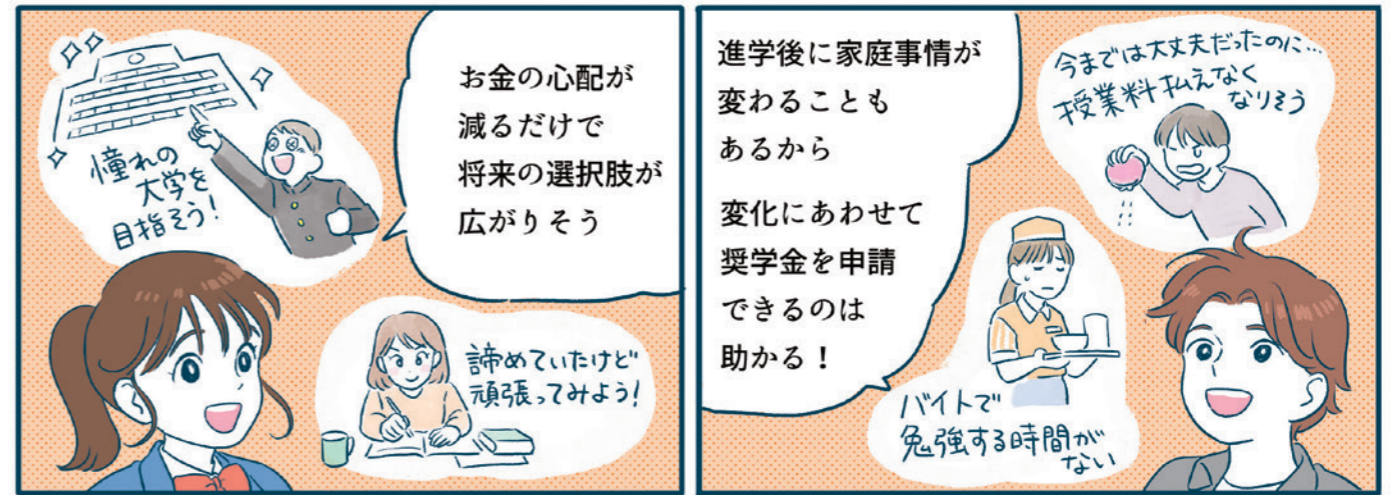
79 こどもカフェ

場所	都農町川北
日時	毎月第3土曜日
料金	原則無料(募金箱設置)
団体名	みなど児童館、地域活動クラブめばえ
電話番号	0983-25-0568

門川町

80 子ども食堂 草っこひろば

場所	門川町須賀崎
日時	第3土曜日(変更あり)
料金	子ども無料、大人200円
代表者	矢野吉孝
電話番号	090-9402-9338



宮崎県内の高校・大学等一覧

■ 県立学校

県立高等学校

宮崎大宮高等学校	日南振徳高等学校	高鍋高等学校
宮崎東高等学校(定時制・通信制)	福島高等学校	高鍋農業高等学校
宮崎工業高等学校(全日制・定時制)	都城泉ヶ丘高等学校(全日制・定時制)	延岡高等学校
宮崎商業高等学校	都城農業高等学校	延岡青朋高等学校(定時制・通信制)
宮崎農業高等学校	都城商業高等学校	延岡工業高等学校
宮崎南高等学校	都城工業高等学校	延岡商業高等学校
宮崎海洋高等学校	都城西高等学校	延岡星雲高等学校
宮崎西高等学校	高城高等学校	富島高等学校(全日制・定時制)
宮崎北高等学校	小林高等学校	日向工業高等学校
佐土原高等学校	小林秀峰高等学校	日向高等学校
本庄高等学校	飯野高等学校	門川高等学校
日南高等学校	妻高等学校	高千穂高等学校

中等教育学校

五ヶ瀬中等教育学校

県立特別支援学校

明星視覚支援学校	日南くろしお支援学校	清武せいりゅう支援学校
都城さくら聴覚支援学校	都城きりしま支援学校	延岡しろやま支援学校
みやざき中央支援学校	小林こすもす支援学校	延岡しろやま支援学校高千穂校
赤江まつばら支援学校	日向ひまわり支援学校	
みなみのかぜ支援学校	児湯るびなす支援学校	

■ 私立高等学校

日南学園高等学校宮崎頌学館(宮崎市)	宮崎第一高等学校(宮崎市)	延岡学園高等学校(延岡市)
日章学園高等学校(宮崎市)	宮崎学園高等学校(宮崎市)	聖心ウルスラ学園高等学校(延岡市)
日向学院高等学校(宮崎市)	日章学園九州国際高等学校(えびの市)	都城聖ドミニコ学園高等学校(都城市)
鵬翔高等学校(宮崎市)	小林西高等学校(小林市)	都城高等学校(都城市)
宮崎日本大学高等学校(宮崎市)	日南学園高等学校(日南市)	都城東高等学校(三股町)

■ 国立大学法人・公立

宮崎大学	宮崎県立看護大学
宮崎公立大学	

■ 私立大学・短期大学

九州保健福祉大学	南九州短期大学
南九州大学	宮崎学園短期大学
宮崎国際大学	宮崎産業経営大学

■ 国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

■ 専修学校(公立)

県立農業大学校 ※私立の専修学校について <http://miyasenaku.or.jp>

■ その他

宮崎県立高等水産研修所 宮崎県立産業技術専門校(本校・高鍋校)

宮崎県家庭教育支援条例

家庭教育はすべての教育の出発点。子どもたちは、家庭との温かい関わりや様々な体験を通して多くのことを学び、たくましく成長します。子どもを育てることは、未来の宮崎を支える人財を育てる重要な営みです。保護者も悩みながら成功や失敗を繰り返し成長していきます。地域住民や学校、企業、行政なども力を合わせ、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことが求められています。

保護者の役割

子どもに愛情をもって接し、基本的な生活習慣及び倫理観の確立、自立心の育成並びに心身の調和のとれた発達を図るとともに、自らが親として成長していくように努めます。

地域住民等の役割

保護者と連携して、家庭教育を行うために良好な地域環境の整備に努めるとともに、地域の歴史、伝統、文化、行事等を通じ、子どもの健全な育成に努めます。

学校等の役割

保護者、地域住民及び地域活動団体と連携して、子どもの健全な成長のために必要な基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、子どもの自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るように努めます。

事業者の役割

雇用する従業員の仕事及び家庭生活との両立が図られるよう、必要な終業環境及び雇用環境の整備に努めます。

それぞれ役割があるんだよ！



県は地域ぐるみで家庭教育を支える環境づくりを推進していきます。

宮崎県教育庁生涯学習課 ☎26-7245



宮崎県

福祉保健部 福祉保健課

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10-1

TEL0985-26-7075 / FAX0985-26-7326

fukushihoken@pref.miyazaki.lg.jp

※各支援制度の内容については、それぞれの担当部署へお問合せください。